

風"s・風のたよりオンライン版

2001/10/11 No.55

風のたより55号

先回のたよりのあと、ニューヨークの同時多発テロが起きました。

----まさか21世紀にはいつて戦争が起きようとは-----

同時多発テロが発生して1ヶ月、心のなかでもう戦争は無い世紀だと(といっても民族紛争は依然としてありますが)思っていたのに新たなる戦争が起きようとは...、またあのような形で起きようとは.....「信じられないことが起きる」という事実は何と言っているのかわかりません。

■アフガニスタン難民支援のNGOより緊急支援依頼

今まででも各地でNGO(非政府組織)がそれぞれの救援活動をしているなか、今回もフェア・トレードの団体のグローバル・ヴィレッジが、パキスタン北西辺境州でアフガン難民の支援を行うNGO「オッケンデン・インターナショナル(OI)」と、1994年以来フェア・トレード(公正貿易)を通じて交流を持っているため、OIから下記のように緊急レポートとともに支援依頼がきました。

■具体的な支援を....

私たち一人一人ができることとして、現地に根ざした活動をしているNGO(OI)を皆様に知って頂くと同時に緊急支援に答えたいと思います。おおいに答えたいと願って寄附のお願いをします。この緊急レポートを皆様のまわりの方にもお知らせ頂き、1人1000円の寄附で具体的な支援をしたいと思います。日本の市民から直接「平和への願い」のメッセージとして届きます。具体的な行動で「あなたの思いや願い」をアフガニスタンの難民の人々に!

■[緊急レポート]

同時多発テロの影響で、100万人の難民増加見込み

アフガニスタン難民キャンプに毛布とテントを!**

1,000円の寄付で一人を救えます

グローバル・ヴィレッジ(GV)は、パキスタン北西辺境州でアフガニスタン難民の

支援を行うNGO「オッケンデン・インターナショナル(OI)」に協力するため、急増が予想される新たな難民の緊急支援に必要な寄付を募っています。

同時多発テロへの報復としてアメリカが行なっているアフガニスタンへの軍事攻撃から逃れようと、多数の市民が郊外や国外に避難しています。すでに10万人が首都カブールを離れたといわれ、アフガニスタンと2000km近くもの国境を接するパキスタンには、およそ100万人の新たな難民が押し寄せると予想されています。

◇これまでも干ばつと食料不足が深刻

1979年の旧ソ連の侵攻により550万人もの人々が故郷を追われ、パキスタンやイランの難民キャンプでの暮らしを余儀なくされています。しかもここ数年、干ばつによって食糧不足が深刻となっていたところに、軍事攻撃の追い打ちによって、さらに新たな難民が流入することになります。これに対し、UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)の呼びかけにより、難民支援を行なっている各地のNGOが手分けして、新たな難民の受け入れ体制を整え始めました。

◇オッケンデン・インターナショナル (OI)

OIは、パキスタン北西辺境州のキャンプで現在120万人の難民の人々を支援していますが、この緊急事態に備えて、予想される100万人の新たな難民のうち33万人を受け入れる準備を進めています。OIでは、砂漠地帯の厳しい寒さをしのげるよう、1家族あたり1張りのテントとシート、3枚の毛布を3ヶ月以内に準備する計画をたてています。

◇キルトは難民キャンプの収入プロジェクトで縫製

できる限り現地で材料を調達するため、テントとシートはパキスタン国内で購入し、毛布は、難民キャンプの収入プロジェクトで縫製などの仕事をしている現難民の女性たちが、綿布に綿を詰めてキルトに仕立てます。これらにかかる費用はおよそ285万ドル(約3億4千万円)、難民一人当たり1000円あまりです。

◇アフガニスタンの現状

国連開発計画(UNDP)が9日にアフガニスタンの現状報告を行いました。それによると、国民の7割は栄養失調で平均寿命は40歳、幼児の4人に1人は5歳の誕生日前に死亡。衛生設備の整った水を飲めるのは国民のわずか13%となっています。2,000年春より始まった干ばつでアフガニスタンだけで飢餓に直面する者4,000,000人、飢餓線上にあるもの1,000,000人と伝えられた。人口は

25,000,000人。(2,000年6月WHO) 雨は今年になっても降らず、この夏も井戸の水位が1週間で1メートル下がっているとのこと。

◇グローバル・ヴィレッジ (GV) が窓口に

GVは、この「難民一人当たり1,000円」を一口として寄付を集め、OIに送ることにしました。ご賛同いただける方は、下記の振込先にご入金いただきますようお願いいたします。おひとり様何口でも歓迎いたします。

[郵便振替 00120-3-728120 グローバル・ヴィレッジ(GV) アフガニスタン支援係]

寄付受付：2001年11月30日(金)まで [注] このお知らせは、2001年10月9日現在の情報により作成しました。

OIでは、情勢により毛布やテントの支給の必要がなくなった場合でも、すでにキャンプで暮らしている難民の支援のために資金を必要としています。

■オッケンデン・インターナショナル (OI) とは

OIは、アフガン難民の人々の生活支援のため、手工芸品作りや製紙、家畜の世話などの職業訓練を提供したり、テントを教室にした28の学校を運営しています。GVとフェア・トレード部門のフェアトレードカンパニーは、1994年から、OIのプロジェクトで難民の人々が手作りする製品を共同で開発し、日本に紹介することで活動を支援しています。また、公正な価格での製品買い取りに加え、製品1点の売上ごとに100円を、別途寄付金としてOIに送ってきました。今年も、「スリッパ・ソックス」などの商品の販売を継続しています。

タリバーン支配下のアフガニスタンでは、女性の就労が禁止されており、戦火で夫を亡くした女性たちにとって、この難民キャンプで製品をつくりフェア・トレードで販売することが、貴重な収入の機会となっています。

■グローバル・ヴィレッジは、環境保護と国際協力に取り組むNGOです。環境と南北問題について、情報提供やキャンペーンを通じて行動を呼びかけるとともに、途上国の立場の弱い人々の自立を支援する「フェア・トレード」の普及・促進を通じ、環境を害さない、持続可能な新しい貿易のあり方を提案しています。

〒152-0035 東京都目黒区自由が丘2-16-29-2F

Tel: 03-5731-6671 Fax: 03-5731-6677

E-mail gv@globalvillage.or.jp ホームページ: <http://www.globalvillage.or.jp>

■風"sでもOIのスリッパソックス(とてもあったか〜〜〜い)や手袋、バッグ、クッションカバー(織りはアフガニスタンの絨毯の手法を活かしたもので素晴らしい)など取り扱っています。フェア・トレードカタログ(350円)P54・55に掲載 スリッパソックスはスウェード底で1500円〜、手袋は900円

■店頭でも寄附を扱っています。
